



tij 地盤解析研究所

〒464-0856 名古屋市千種区吹上 1 丁目 1-8 Sophia Izumo 706
((株)地域 地盤 環境 研究所 名古屋事務所内)

代表 中井 照夫

Tel & Fax: 052-734-4426

E-mai: nakai@geor.co.jp

nakai.teruo@nitech.ac.jp

tij 地盤解析研究会(第 37 回)のご案内

令和 3 年 8 月

各 位

コロナ禍が拡大し続けていますが、お変わりございませんか。それに対する政府の対応を見るにつけ、リーダーシップの大切さを痛感しています。また、ワクチンしかりですが、基礎的な研究をなおざりにしてきたツケが来ているように思います。近年の我が国の科学技術政策の誤りを端的に表していると言えます。基礎研究は他に任せて応用をやれば成果が出るという姿勢では自力はつきません。今後の変革を期待したいものです。何はともあれ、皆さまには息災に過ごされるようお祈りいたします。

今回も online の開催となりますが、陰解法(Return mapping)を中心とした話題です。東北大学の山川先生に陰解法の基礎から現状を分かりやすく解説していただきます。ご存じのように、山川先生はこの分野での第一人者です。研究会でも Subloading tij model を用いたプログラムの陽解法から陰解法への展開を試行中です。中井は現在の Subloading tij model に時間効果特性を陰解法で導入する話をする予定です。また、高橋さんの方からも陰解法を含めた PLAXIS+tij モデルの開発状況について報告していただきます。

研究会ではプログラムをより身近に使っていただくため、ワーキンググループを立ち上げる予定です。ワーキンググループとしては「解析手法・使用法の改良」、「掘削問題への適用」、「盛土・支持力問題への適用」の 3 つを予定しています。各グループの幹事の方から、概要について説明していただきます。各グループへの会員の積極的な参加(複数可)をお待ちしています。

昨年からはじめた構成モデルの Online 講習会も、7 月の 14 回目をもって終了しました。独善的？な解釈もありますが、出来るだけ合理的・理論的に話したつもりです。講習会のビデオや資料は下記のサイトで見られますので質問・疑問点等あれば遠慮なく連絡いただければと思います。

Online 研究会の特徴を生かし、研究会の案内を兼ねて未加入の方も参加(無料)いただけます。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。また、興味のある方に案内いただければと思います。なお、本研究会のホームページでは会則、入会申込書を含め、本研究会の情報を掲載しています(随時更新しています)。詳細は、下記のサイトをご覧ください。

Web: <https://geo-tij.jp/>

敬具
中井 照夫

記

日 時 : 2021 年 9 月 10 日(金) 14 : 00 ~ 17 : 00

場 所 : オンライン開催(Zoom 使用)

※出席のご返信を頂いた方には, Zoom の「ミーティング ID」と「パスコード」, 接続方法をお知らせいたします.

※Zoom のアカウントをお持ちでない方, 使用したことがない方でも簡単に参加できます.

プログラム :

- | | |
|-------------------|---|
| 14 : 00 ~ 15 : 00 | 弾塑性構成則の枠組みと陰的応力計算法
— 山川(東北大学) |
| 15 : 00 ~ 15 : 40 | Subloading tij model における陰解法による時間効果特性の導入
— 中井(tij 地盤解析研究会) |
| 15 : 40 ~ 15 : 50 | (休 憩) |
| 15 : 50 ~ 16 : 20 | PLAXIS+tij モデルの開発状況報告
— 高橋(JIP テクノサイエンス(株)) |
| 16 : 20 ~ 16 : 30 | tij 地盤解析研究会からのお知らせ
— 譽田(tij 地盤解析研究会) |
| 16 : 30 ~ 17 : 00 | ワーキンググループの紹介
— 高橋(JIP テクノサイエンス(株)),
磯部((株)IMAGEi Consultant),
鈴木(千葉工業大学) |

今回の研究会の出欠は, 9/8(水)までに tij 地盤解析研究会事務局(伊庭)宛にお願いいたします.

E-mail : tij@geor.co.jp
Tel : 06-6943-9706
Fax : 06-6943-9709
緊急連絡先 : 080-1503-8981(譽田携帯)